

2019年2月吉日

株式会社やずや

報道関係各位（企業情報）

第一子出産後の復職率 100%、

その理由は4つあり！



育休を取得して働き続ける女性の割合は増えているものの、働いている女性の約6割が第一子出産前後に離職している状況は、この20年間あまり変わっていないと言われています。

※国立社会保障・人口問題研究所「第14回出生動向基本調査」（平成22年）参照

結婚、出産を経ても女性が働き続けられるよう企業のみならず、国を挙げてさまざまな取り組みを試みっていますが、仕事と育児の両立や待機児童問題、自分の体力の限界や、保育園等の開所時間と勤務時間との不一致などで、出産した女性たちが仕事を辞めざるを得ない状況は深刻なようです。

そんな中、やずやは女性社員が約7割を占め、未就学児の子供がいる割合は10年前の10倍以上。

第一子出産後の復職率は100%と、会社にとっても女性社員にとってもメリットがあるからこそこの数字だと言えます。

その理由はズバリ！下記4つにあると考えています。

①社内託児所がある安心感

社内託児所である「やずや保育園」を設立したのは今から10年前の平成21年。

設立当初は数名しかいなかった子供たちも、今では20名近くにまでに増えて、子供を育てながら働くというのは、やずやの中で当たり前になりつつあります。また、10年前には1%未満だったママさん社員も今や10倍以上。

社内にあるからこそ、子供が体調不良の時はすぐに駆けつけられることや、残業等でお迎えが遅くなる場合も、ある程度融通が利くことは「子供を持つ女性が働く」という観点から見ると非常に大きな力になっています。

②結婚・出産を経ても続けている先輩多数

先にもご紹介した通り、10年前には1%未満だったママさん社員も今や当時の10倍以上。社内託児所の設置が起因していることはもちろんですが、それによって先輩ママが社内にかくさんいることで、これから結婚・出産を控えている女性社員たちが「結婚・出産をしても働き続けられるんだ！」と思えるようになったことは言うまでもありません。また、社内託児所だからこそ、同じ保育園に通う親同士の気心が知れているというのは、社外でネットワークを作りにくいママさん社員にとっては心強いものです。

③近隣に駐車場が多く車通勤しやすい

南区の住宅街に本社を構えるやずやでは、子供を持つ女性社員のほとんどが車で通勤しています。天神地区や博多地区などの都心から少し離れているため、月極の駐車場も比較的安価で借りられることや、コインパーキングも充実していることから駐車場で困ることがほとんどありません。ここも、復職するうえで大きな要因となっていると言えます。

④「まずやってみる！」いう社風！？

創立当初から、やずやには「できない理由を考えるのではなく、まずやってみて、どうやったらできるのかを考える」という社風が根付いています。もしかするとそれも大きいかもしれません。

もちろん、仕事と家事の両立は簡単ではありませんが、自分なりの方法を探すことはとても大事なことなのではないでしょうか。本当は最善がいいのですが無理は続かない、だからこそ最適を探して行くしかありません。それにチャレンジできる社風であるというのは心強いものです。

やずや社員の平均年齢は約32歳。

女性社員が約7割を占め、これから結婚・出産を控えている社員も多くいます。

そんな中、結婚・出産で女性社員が辞めていくことは会社にとって痛手でしかありません。

せっかく数年間かけてリーダーにまで成長し、これからは後輩の育成にも力を入れていってほしい。そう思った矢先に結婚や出産で退職してしまう。そんな現実をどうにかしたいと思って、やずやの働き方改革は約10年前から少しずつスタートしました。

今後も介護問題などの深刻な社会問題が企業を悩ませる中、会社にとっても、そこで働く従業員にとっても最適な働き方を探して行くことが求められていくのかもしれない。

【取材等のお問い合わせ先】

やずや広報担当／たけむら竹村 TEL 070-7586-9563 (携帯) <https://www.yazuuya.com/>

株式会社やずや／〒815-8686 福岡市南区那の川 1-6-14